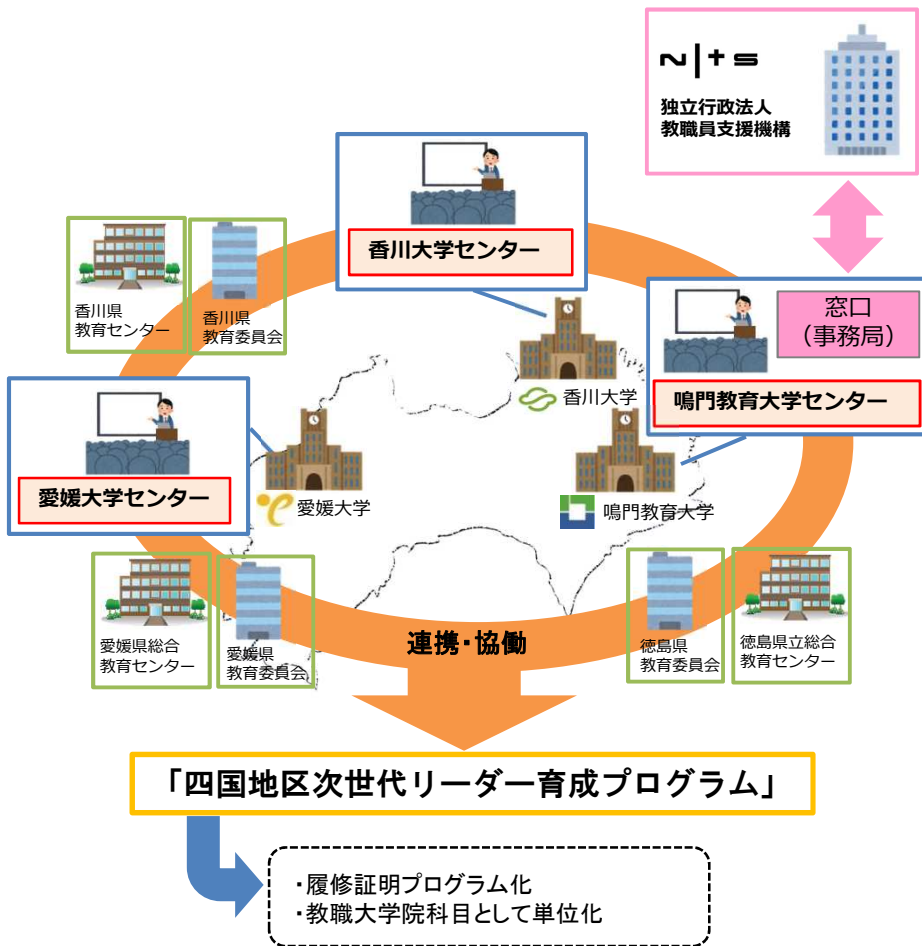


広域連携型「四国地区次世代リーダー育成プログラム」構築

○四国地域の特色を生かした広域連携型プログラムの構築

四国地域の研修の高度化を目指し、四国地域に設置された3センター及び各県教育委員会が連携・協働し、広域連携型の「四国地区次世代リーダー育成プログラム」を構築します。
(当該プログラムは履修証明プログラム化を目指します。)



○プログラム内容

①全体構成

以下の5つのSP(サブプログラム)により、プログラムを構成します。

SP名	プログラム内容	令和元年度実施状況
SP1	四国の学校教育の現状と課題(人口減少社会, 地域の活性化, 学校防災)	未実施: 令和2年度ニーズ調査
SP2	チームとしての学校をつくるための「次世代リーダーのためのマネジメント」	未実施 ※鳴教大において令和2年度から実施
SP3	社会の変化と子供の心 道徳教育ならびにいじめ防止の指導	道徳教育: 香川大において実施 いじめ防止: 鳴教大において令和2年度実施
SP4	教育の国際化と小学校英語指導	小学校英語: 香川大において実施
SP5	プログラミング教育とICTの教育活用	愛媛大において実施

※SP1~SP5 計60時間で研修の単位化を予定(一部、令和2年度から試行)

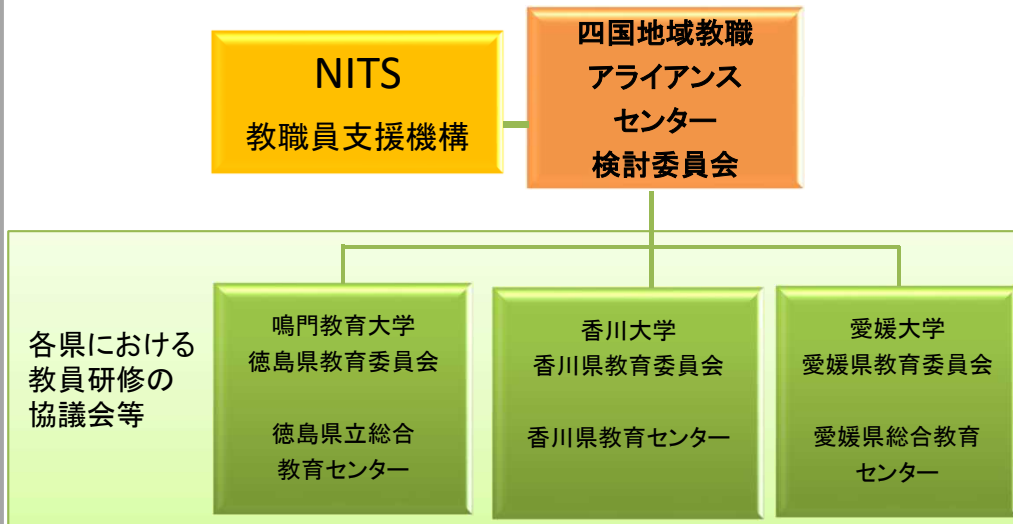
※対象者: 現職教員等

②実施スケジュール(2019年度を踏まえた計画の変更)

2019年度	2020年度	2021年度
	3センター, 県教委の協働による「四国地域教職アライアンスセンター検討委員会」設置準備	
		※履修証明プログラム構築(教職大学院科目として単位化) SP1 (令和2年度: 3大学・3教育委員会によるシンポジウムでニーズ等調べの予定)
	SP2 (令和2年度: 鳴門教育大学で主幹教諭研修を実施)	
	※試行的に実施 SP4 (小学校英語)	
	SP3 (道徳教育) (いじめ防止: 令和2年度)	
	SP5 (ICT教育)	

広域連携型「四国地区次世代リーダー育成プログラム」構築

1 四国地域教職アライアンスセンター組織図(案)



2 各県における教員研修の協議会等の役割

- (1) 教員育成指標と連動した教員研修に関する計画・実施・評価
- (2) 各県に特有の教育課題の検討

3 四国地域教職アライアンスセンターの役割 検討委員会

- (1) 各県における協議会での協議内容を基に、それぞれの大学・教育委員会・NITSの持つ特徴的機能を発揮し、補完できる研修構築に関する検討

- (2) 養成・採用・研修の一体化に視座した教職大学院授業の研修化の検討と研修の単位化についての検討

4 四国地域教職アライアンスセンター検討委員会委員

教育委員会：徳島・香川・愛媛教育委員会教員研修担当者
 大学：鳴門教育大学・香川大学・愛媛大学センター担当者

4 令和元年度活動報告及び令和2年度計画

令和元年度活動	令和2年度計画
鳴門教育大学	
<p>○SP2「次世代リーダーマネジメント」について、主幹教諭を対象に「教頭」への養成を主眼とした研修の実施に向けて徳島県教育委員会と協議。コンテンツを作成。</p> <p>○ICTを活用した新たな学びに対応するためにICT教育を展開できるよう機器を整備。</p>	<p>○主幹教諭を対象とした「School Leader Management Project」をSP2として実施。</p> <p>○NITSのコンテンツを活用した四国地域教職アライアンス研修講座の企画、コンテンツの作成。</p> <p>○SP3「いじめ防止」をBPプロジェクトと合同で実施。</p> <p>○3センター及び各県教委の協働による「四国地域教職アライアンスセンター検討委員会」の設置と合同フォーラムの検討。</p>
香川大学	
<p>○SP3「道德教育」を実施(令和2年2月)。参加者数77名(香川53名, 徳島10名, 高知6名, 愛媛2人, その他6名)</p> <p>○SP4「小学校英語」を実施(令和2年2月)参加者数15名。</p>	<p>○SP3「道德教育」を2回実施(10月, 11月予定)。</p> <p>○SP4「小学校英語」を1回実施(2月予定)。</p>
愛媛大学	
<p>○ICTクラスルームの整備を行い、同室においてSP5「ICT教育活用」に係る公開講座(Web会議システムの構築, Webアンケートシステム演習)を実施。参加者数14名</p> <p>○NITSが作成しているオンデマンド・デジタル教材を参考に、校務支援版の教材開発に着手。</p>	<p>○「学校組織マネジメント講座」(全15時間)を開講。12月, 1月に実施予定。(つくば中央研修で露口健司教授が提供した講座をベースとする。)</p> <p>○ICT教育講座を更に発展させた講座(全15時間)を開講(一部はオンデマンド教材。将来的にNITSのWebリンク掲載を予定)。</p>